

公益財団法人青森県体育協会 賛助会員募集「趣意書」

謹啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は公益財団法人青森県体育協会の各種事業推進に格別のご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当協会は、「青森県における県民スポーツの統一組織としてスポーツを振興し、県民体力の向上を図り、スポーツ精神を養うこと」を目的に、県内の競技団体、市町村体育協会、学校体育団体を加盟団体として設立された公益財団法人です。

現在、国民体育大会への選手団派遣をはじめ、競技選手の育成・強化、生涯スポーツ活動の普及・支援、青少年の健全育成に資するスポーツ少年団の育成、日本体育協会公認スポーツ指導者の育成など、幅広く事業を展開しております。

このような中、当協会は大正9年の創立以来、平成32年をもちまして創立100周年を迎えることとなり、その記念すべき大きな節目となる4年後を見据えながら、本県スポーツの普及・振興並びに競技力の向上に一層取り組むとともに、当協会の創立100周年と同年に開催される「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」で活躍する選手を輩出できるような環境づくりにも努めて参ります。

また、昭和52年開催のあすなろ国体以来2度目となる「平成37年第80回国民体育大会本大会」の本県開催については、本年1月、日本体育協会理事会において内々定が承認されたところであり、今後、県及び県教育委員会をはじめ、各関係団体との連携を図りながら、競技力向上等に向けた更なる取組を進めていくこととしております。

一方、当協会の事業運営経費は、公的資金によるところが大きい現状にありますが、公益財団法人としての自主性・自立性を高めながら、本県スポーツの振興に資する取組をより積極的に展開していくためには、自主財源の確保による財政基盤の充実強化が喫緊の課題となっております。

つきましては、この度、より多くの皆様にご支援いただけるよう、賛助会費1口の年額を1万円から5千円に引き下げるなどの改定を行い、広く企業・団体、県民の皆様にお声がけをし、賛助会員を募ることといたしましたので、何とぞ趣旨にご賛同いただき、多くの皆様にご入会賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成28年6月

公益財団法人青森県体育協会 会長 蝦名 武